

2023年9月28日



報道関係者各位

一般社団法人 陽けたら海へ

聴覚に障がいを持つデフとデフキッズのためのボディボード大会
デフノーマライゼーションの実現に向けて
【AKEUMI Deaf BB CUP in 第2戦 大洗「海と日本PROJECT 2023」】
を開催しました！

2023年9月16日 8時30分～14時00分 場所:茨城県 大洗サンビーチ

一般社団法人 陽けたら海へは、聴覚に障がいをもつデフとデフキッズを対象にボディボードの大会を2023年9月16日(土)に、AKEUMI Deaf BB CUP 第2戦 in 大洗「海と日本PROJECT 2023」を開催いたしました。このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。



イベント概要

- ・開催概要 聴覚に障がいを持つデフ(聴覚障がい者)とデフキッズのためのボディボード大会
- ・日程 2023年9月16日(土)
- ・開催場所 茨城県大洗町 大洗サンビーチ
- ・参加人数 デフ(聴覚障がいのある大人)・デフキッズ(聴覚障がいのある子供)・コーダ(家族に聴覚障がいのある子供) 大人:4人 子供:3人
- ・協賛 AMMY、創彩厨房 源、株式会社イルヴリアル

手話でご挨拶

まだまだ日差しの残る真夏のような晴天の中、大会は行われました。

大洗を拠点に活動を行っている関根織美プロボディボーダー自ら手話を勉強し、手話で挨拶をしてくださいました。選手の皆さんもデフスタッフさんも手話での挨拶に大変感動していました。これからもこのようにデフノーマライゼーションが日本中に広がっていくことを願っています。



初めての挑戦で見事優勝！！

コンテストを行う前には、スクール形式でプロのポディーボーダーから基礎を教えてもらいます。そして、波に乗る技術だけでなく、海の楽しさだけでなく怖さや誰にでも平等にやってくる波について知ることができます。そんな中、今回はじめて出場したデフキッズが見事優勝することができました。やってみたいという思いから参加してくれた一つの勇気がこれからの大きな成長につながっていくことを楽しみにしています。



参加した子ども・保護者からの声

初めて参加した小学生の男子のお母様:今回初めての海のイベント参加でした。いつもインドア派であり出かけるののですが、今回インスタグラムでこのイベントのことを知り参加しました。息子からは海に行きたいと言われていたので海に連れて行っただけでも喜んでいたので、いきなりの優勝という結果に本人ももっとボディボードやりたいと言ってます。聞こえない人のイベント自体知らなかったのですが今回あることを知ってとても嬉しく息子もとても楽しかったようです。また絶対参加したいと言ってやる気満々です。スタッフの方は優しく雰囲気もとても良かったです。

<団体概要>

団体名称 :一般社団法人 陽けたら海へ

URL :<https://akeumi.or.jp/>

活動内容 :「一般社団法人 陽けたら海へ(略称:Akeumi)」は、聴覚障がいを持つプロボディボーダーの代表理事の「堀 由美恵」が、東北大震災復興支援活動として子供達にボディボードを体験してもらい笑顔を取り戻していただく活動としてはじまりました。自身の聴覚障がい者としての様々な経験を生かし、聴覚障がい者を持つ子供たち、そのご両親に「夢、希望、笑顔」の持つチカラを届けることで、障がいの有無による不平等を無くし、同時にその活動を通じて次世代の(健常者の)若者にも「夢、希望、笑顔」を持つことの素晴らしさを伝えたい。聴覚障がいを持つ人もそれが個性として受け止めていただけるような社会の実現(デフノーマライゼーション)を目指して活動しています。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

<お問い合わせ先>

団体名称 :一般社団法人 陽けたら海へ
info@akeumi.or.jp

担当者名:天方 結衣子

メールアドレス: